

MX781 本体メインプログラム（ファームウェア）及び FPGA データの更新方法

準備

- 更新用のファイルをダウンロードし、適当なフォルダーにコピーします。
最新本体メインプログラム（ファームウェア） : 781r4.zip(781r4.bin)
最新本体 FPGA データ : cm9761s4.zip(cm9761s4.rbf)
- リンクしている MX781 は全てリンクケーブルを外します。

手順

1. 本体付属の CD-ROM からコントロールソフトをインストールしてください。USB 接続する場合は、USB ドライバのインストールも必要です。詳しくは CD-ROM 内の Inst.pdf（ソフトウェアインストール説明書）を参照してください。
(既にコントロールソフトをインストールしている場合、この手順は省略できます)

2. デスクトップなどに PC 用コントロールソフトのショートカットを作ります。(スタートメニュー → AT-MX781 → AT-MX781 をコピーすると便利です)

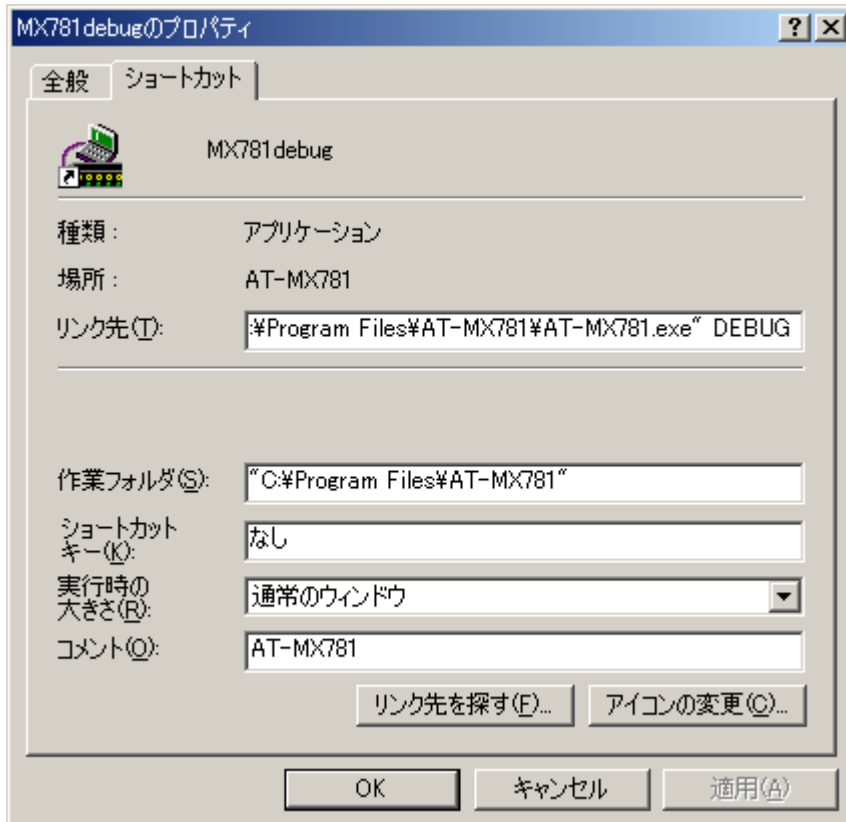


3. 更にショートカットのコピーを作成し、名前を例えば「AT-MX781debug」などとしませう。



4. 名前を付けた方のショートカットを右クリックしてプロパティを開き、「ショートカット」タブの「リンク先」欄の最後に半角スペースに加えて「DEBUG」と入力し、OK で閉じます。

このとき、半角スペースを必ず入れてください。あらかじめ表示されている文字列（パス）はコントロールソフトをどのフォルダーにインストールしたかによって変わります。インストールされたフォルダーによってはパスにダブルクォート（"）が付くことがあります。DEBUG の文字はダブルクォートの外側に追加しなければなりません。次ページの例を参考にしてください。

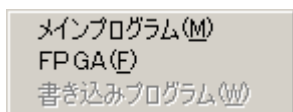


5. MX781 を接続し、新たに名前を付けて作成したショートカットから起動します。USBでの接続をおすすめします。
6. メニューに「ダウンロード」と「デバッグ」が追加されていることを確認します。もし、追加されていない場合は3の手順を確認してください。



7. メニューから「ダウンロード」を選びます。

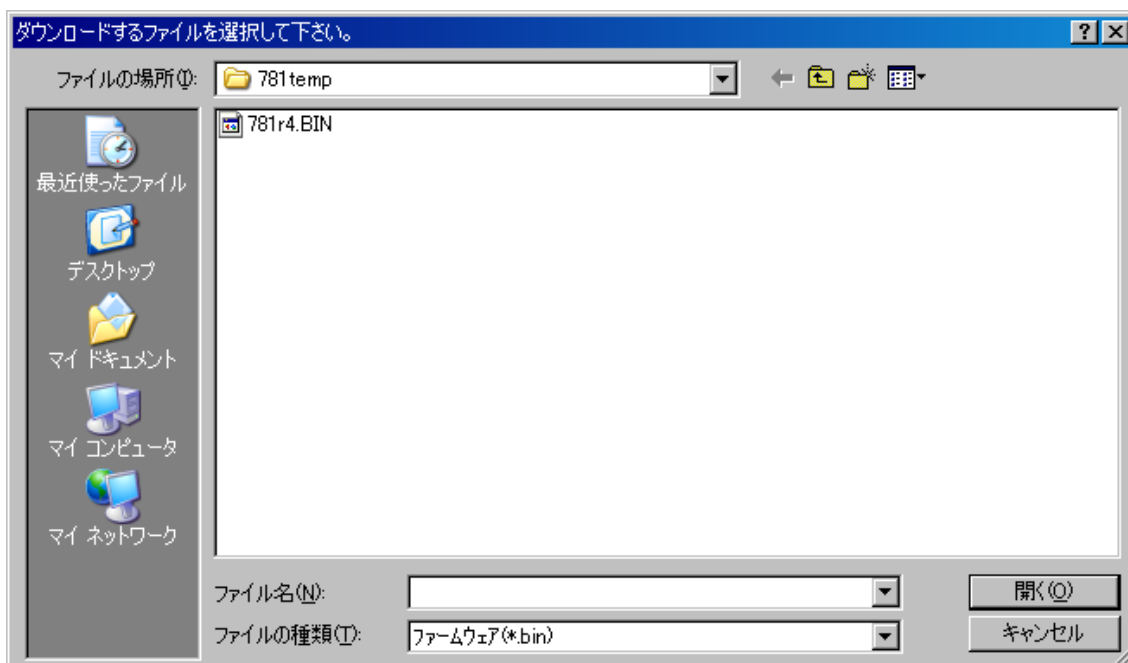
8. 何をダウンロードするか問い合わせるダイアログが出ますので、「メインプログラム」または「FPGA」を選びます。



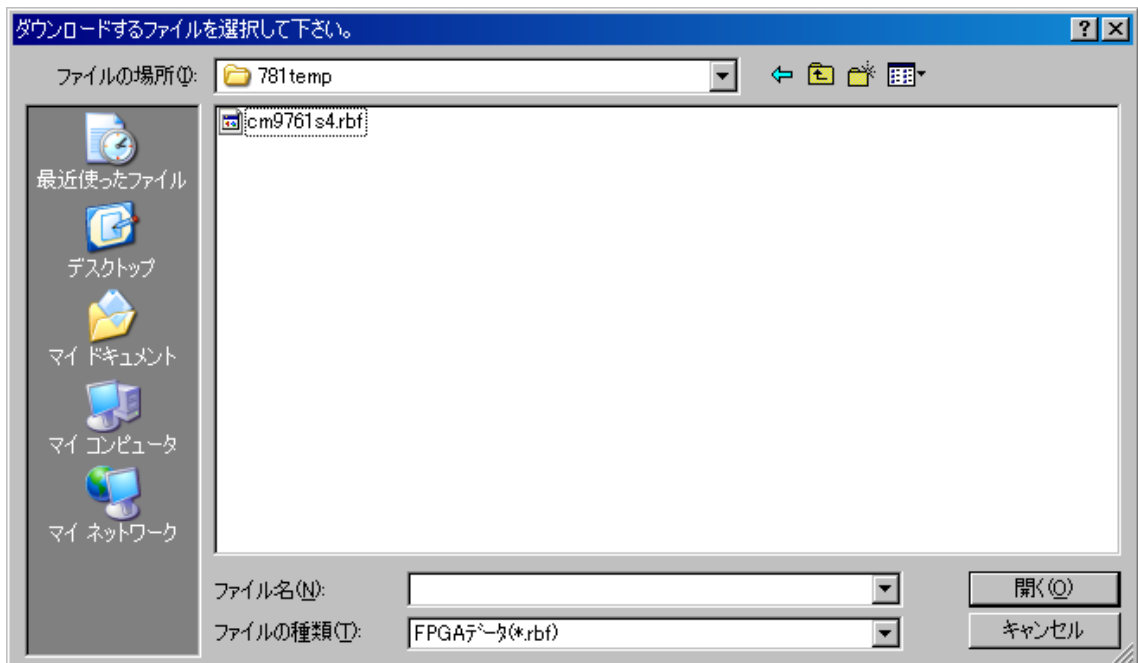
9. 「カチッ」とリレーの切れる音がしてミキサー本体の表示ランプ消えた後、電源を再投入するよう指示するダイアログが出ますので、一旦ミキサーの電源を切り、2～3秒後に再度投入します。投入したら、ダイアログの「OK」をクリックします。



10. ダウンロードするファイルを選択する画面が出ますので、「*****.BIN」または「*****.RBF」をコピーしたフォルダーを指定し、該当するファイルを選択して「開く」をクリックします。7で選択した内容により、該当する拡張子のファイルのみが表示されます。

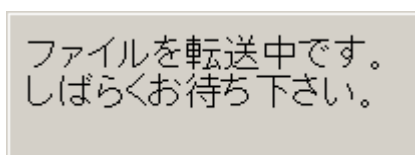


メインプログラムの場合



FPGA データの場合

- 1 1. 次のようなダイアログが出てファイル転送が始まります。



- 1 2. 20秒前後（USB接続の場合）で上記ダイアログが消えて、自動的にミキサーが起動し、本体表示ランプが点灯します。要する時間は接続インターフェイスやPCの速度によって変わります。

- 1 3. 以上で更新完了です。

!!注意 重要!!

- リンクケーブルは必ず切り離し、一台毎に作業してください。マスター経由で全てのミキサーのソフトを更新することはできません。
- ファイル転送中はミキサーの電源を切ったり、PCの操作をしたりしないでください。
- 通常に使用するときは、debug ではない方のショートカットから呼び出されるソフトを使用してください。
- 万一数分経ってもミキサーが再起動しない時は、一旦PC側のソフトを終了し、再度4の手順から繰り返してください。場合によっては Windows のタスクマネージャから強制終了する必要があります。また、PC側のソフトを起動したとき、「応答がありません」という警告が出ますが、OKをクリックしてください。